

富山IBD

患者会紹介

●発足日

1997年秋

●発足のきっかけ

富山県内の先生方が、IBD患者のために何かできることはないかと集まったのが始まりです。

その後、患者と家族の会になり、患者本人が患者会として立ち上げることになりました。

会名は「富山県コスモス会」(秋に立ち上げられたため)

●会の名称・意味

潰瘍性大腸炎 (Ulcerative Colitis) と、クローン病 (Crohn's Disease) の2つを総称して、IBD (Inflammatory Bowel Disease =炎症性腸疾患) と呼ばれており、会の名称としました。

●どんな会?

患者本人が運営。IBDの啓発活動を行う全国組織「NPO法人 IBD ネットワーク」に加入しています。会報誌の発行と年に1回の医療講演会・交流会も開催しています。



どんな病気?

IBD (炎症性腸疾患) とは

炎症性腸疾患 (IBD) とは、大腸及び小腸の粘膜に慢性的な炎症または潰瘍を引き起こす原因不明の疾患の総称を言い、主にクローン病と潰瘍性大腸炎の2種類があります。若い人に多く見られる病気です。

症状は?

クローン病の症状は患者さんによって様々で、病変の部位 (小腸型、小腸・大腸型、大腸型) によっても異なります。中でも特徴的な症状は腹痛と下痢です。潰瘍性大腸炎の症状は下痢 (便が柔らかくなって、回数が増える) や血便がみられます。

それぞれ重症度によって様々な症状が出ます。



治療方法は?

根治的な治療方法はありませんが、主に服薬、時に手術、食事とストレス管理が必要になります。

日常生活は?

治療方法の進歩によりかなり症状が安定している人が多くなっています。しかし、腹痛や下痢など症状がひどい時は仕事や日常生活に大きな影響が出ます。症状が改善したり、軽快 (寛解) 状態でも、再発することも多くあるので、良い状態を保つためにきちんと治療を受け食事に気を付け、ストレスをためないことが重要になります。

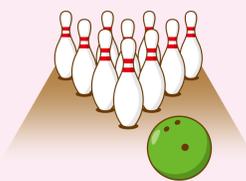


活動内容

過去のイベントなど

定期的に会報誌を発行して会員に情報提供。ボウリング大会・お茶会・オフ会など多彩なイベントを行っています。

また、県下の厚生センター等に入会案内を配布、医療講演会や相談会などを実施。患者とその家族に情報提供しています。



●お問い合わせ

富山IBD 事務局

富山県魚津市大海寺野 684-24 岡島 靖幸方

TEL/FAX 0765-22-5134
携 帯 090-2036-7850
E-MAIL toya-ibd@nice-tv.jp